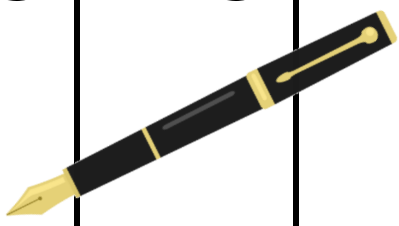


森鷗外を読む

今年、没後100年を迎える森鷗外は、激動の時代のなかで、社会や自らの生き方を鋭く見つめ、苦悩と挫折、諦念を優れた文学作品として昇華させました。よく知られた二つの鷗外の作品と鷗外の『遺言書』を中心に、講師による朗読鑑賞を交えながら、作品の味わい方や作品に込められた鷗外のメッセージを読み解きます。

第3回	第2回	第1回
鷗外の『遺言書』 12月15日(木)	『山椒大夫』 12月8日(木)	『舞姫』 12月1日(木)



【時間】午前10時～正午

【場所】公民館東分館集会室A・B

【対象】市内在住・在勤・在学の方

【定員】24人(多数抽選)

【参加費】無料

※参加当日、自宅での検温とマスク着用をお願いします。

【応募方法】

令和4年11月14日(月)(必着)までに、往復はがき、またはEメール(一人一通)に住所、氏名(ふりがな)、年代、電話番号を明記し、公民館東分館「森鷗外を読む」係まで。Eメールでお申し込み後3日以内に確認メールをお送りします(土日祝除く)。メールが届かない場合には、電話でお問合せください。

送付先：〒184-0011 小金井市東町1-39-1

Eメール：k020413@k.email.ne.jp



QRコードからもお申込みいただけます

※ 定員に満たない場合は、11月16日(水曜日)以降、午前9時から電話または、公民館東分館窓口で、申込順にて受付。



講師：倉本 幸弘 さん

<講師 プロフィール>

1952年生まれ、早稲田大学卒。

森鷗外記念会常任理事、

森鷗外没後100年記念実行委員長

協力：文京区立森鷗外記念館

お問合せ 公民館東分館 電話 042-384-4422